

# 川を眺めることで見えてくるものとは

(全4回 ※1回のみ参加も可能)

歴史、アート、産業、旅の専門家が「川の町ひろしま」をそれぞれの視点で解説します。

椅子を作って、実際に川辺に座ることで、郷土への思いや理解を深めよう!

受講対象者

- ①小学生 1～6年生  
20組(保護者同伴)  
※定員を超えた場合は抽選
- ②オンライン聴講のみ  
小学生 1～6年生 先着 50名

締め切り

- 第1回: 5月6日(金)
- 第2回: 7月1日(金)
- 第3回: 9月16日(金)
- 第4回: 10月28日(金)

参加費

¥1,000  
(1回につき)  
※毎回当日集めます

## 当日のタイムスケジュール



## teacher's

01 5/15(sun)

川×歴史  
「川の都ひろしまの歴史」

本田美和子  
(広島城学芸員)



広島県埋蔵文化財調査センターに調査員、広島市郷土資料館・広島城に学芸員として勤務した。主に広島の歴史展示を開催するほか、公民館等での講座やフィールドワークを行う。ライブワークは城下町広島について隠れた歴史を探ること。プラタモリの案内人としても知られる。

02 7/10(sun)

川×産業  
「太田川が育んだ  
ひろしまのものづくりの歴史」

植月真一郎  
(マツダ株式会社)



2005年からマツダ広島本社勤務。広報では主に新車導入、新技術導入に関するメディア対応を担当。20年のマツダ創立100周年に関する各プロジェクト主管を務める。趣味は、SUP、自転車、トライアスロン。広島、江田島、瀬戸内をこよなく愛する。

03 9/25(sun)

川×アート  
「写真が紡ぐ川の物語」

藤岡亜弥  
(写真家)



日本大学芸術学部写真学科卒業。2007年文化庁新進芸術家海外派遣制度奨学生としてニューヨークに滞在。終戦後70年が経過した広島のをとらえた『川はゆく』で2017年第41回伊奈信男賞受賞、2018年林忠彦賞、木村伊兵衛写真賞受賞。

04 11/6(sun)

川×森  
「太田川・水源の森から  
～昔の人の知恵を学ぶ～」

清水正弘  
(山のガイド・鍼灸師)



国内外での「健康山歩き講座」を企画する「健康・山歩き・旅」のプロ。紀行作家として旅エッセイやガイド本も多数。里山・里森・里川などにおける、歩行を軸とした健康開発プログラム研究、健康ツーリズムの地域活性化への寄与とプログラムなどの開発も行う。

SDGsの取組み



広島県が、広島の「街」に関する県内事業者とデザイン人材との共創により、広島の街の空間や設置物の魅力向上に取り組む新たなプロジェクト「HIROSHIMA DESIGN CHALLENGE 2021」により実装された「River Do! Chair」を作って川を眺めます。

【場所】広島市青少年センター(広島市中区基町5-61)

【時間】午後1時～午後3時半

【参加料】1,000円(1回につき)※毎回当日集めます

本講座はZOOMでの聴講も受け付けています。

以下のメールアドレス、または公式LINEにお名前と年齢をお知らせください。

申込みアドレス宛にアクセスURLを送付します。

y-center@cf.city.hiroshima.jp

LINEQR



【お問い合わせ・申し込み先】

公益財団法人広島市文化財団 広島市青少年センター  
〒730-0011 広島県広島市中区基町5番61号  
TEL: 082-228-0447 FAX: 082-228-7074  
y-center@cf.city.hiroshima.jp

【共催】River Do! 基町川辺コンソーシアム

公益財団法人広島市文化財団広島市青少年センター  
広島市教育委員会